

巻頭言 「見えない」ことと「見ない」こと	福田善乙	1
シンポジウム		2
開会挨拶	若林靖永	3
解題 “見えない” 格差・困窮・貧困と日本経済を考える —働き、学び、育て、暮らす現場の視点から—	松尾匡	4
報告Ⅰ 障害のある人の暮らしと、それを支える支援・介助について	渡邊琢	6
Ⅱ 最低賃金上げろ 1500 円に！！	石川優	10
Ⅲ 格差と貧困を広げる消費税	鈴木宏介	14
Ⅳ 地域の協働で子ども食堂 —わいわい子ども食堂の実践—	杉崎伊津子	19
Ⅴ コープみらい社会活動財団の奨学金給付事業について	永井伸二郎	24
講演 なぜ私たちの暮らしは苦しくなってきたのか？ —日本経済の現状—	松尾匡	28
パネルディスカッション		35
まとめ	加賀美 太記	44
分科会		45
第 1 分科会 これからの協同を探求する—若手研究者からみる協同の姿—	片上敏喜	46
第 2 分科会 「物」の整理を通して考える～暮らしの安全・安心と生協の役割～	川口啓子	58
第 3 分科会 生協が『農』に関与することの意味 ～事業性と社会性から考える～	北川太一	72
第 4 分科会 広域視線災害に対して、生協の総合力をどう発揮させるか	高田公喜	84
資料		100
バックナンバー		103

本増刊号は、2019年7月6日～7日に「コープ・イン・京都」で開催した、くらしと協同の研究所「第27回総会記念シンポジウム」の内容を再構成したものです。